

第38回 免震構造設計セミナー on Webのご案内

テーマ：「耐震性能を高めるレシピ…… 免震・制振構造の設計と選択方法(例)」

これまで2005年から19年に渡り、免震建築の設計技術の普及を目的として、このセミナーを開催してきました。これまで 免震と制振を比較すると明らかに免震構造が耐震性能においては優れており、制振構造と比較した検討をしてきておりません。一般的には RC 造が免震、S 造が制振構造とする傾向があり、業務受託時には既にその構造形式ありきで対応してきたというのが実情ではないでしょうか。

建物の計画過程において、最適構造を選択するためには、要求性能・機能、計画地の状況、想定地震の規模や発生確率、建設予算などを比較検討する必要があり容易ではありません。

大規模地震が多発する近年、設計過程でより高い耐震性能の要望があれば、現状では免震構法と制振構法が考えられます。各構法については、多くの書籍もありそれらを採用することは容易になっています。

しかしながら、選択方法について書かれた書籍(レシピ)はあまり見当たりません。今回も、このような状況に立ったとして、計画地と地震動の選択からはじめ、耐震構造で設計された建物例を用いて2つの構法の検討を試み、選択の方法について考えてまいります。

12月14日(木) 17:00~19:15	予定時刻
<はじめに> 近年の地震活動と制振建築と免震建築の普及	17:00~17:10
トピックス1: 近年の地震予測情報と設計地震波の設定	17:10~17:30
トピックス2: 地震動の特性をあらわす応答スペクトルとは	17:30~17:40
<第1話> 耐震構造で設計された例題モデルの諸元と耐震性能の紹介	17:40~18:00
<第2話> 制振化した例題モデルを用いた地震応答	18:00~18:30
<第3話> 免震化した例題モデルを用いた地震応答	18:30~19:00
質疑 Time 談話	19:00~19:15
12月15日(金) 17:00~19:15	予定時刻
<第4話> 制振構造化する設計フローとポイント	17:00~18:00
<第5話> 免震構造化する設計フローとポイント	18:00~18:30
<第6話> 制振化と免震化の設計フローから見える選択ポイント	18:30~19:00
質疑 Time 談話	19:00~19:15
定員：20名(先着順)	
参加費：4000円、受講後払いとし、受講者の評価価格でお支払いください。	
なお、テキストは、PDFで送ります。引用文献などの関係上、説明画面と一部異なります。	

- 主催・講師： CERA建築構造設計事務所 世良信次
- 会場： Zoomミーティング (開催案内(ID,パスワード)は、前日送信致します。)
- 問合せ先： Tel：090-5342-4018 Fax：049-298-5902
E-mail：cera-design@nifty.com (申し込み先メール)
- ホームページ： <http://cera.world.coocan.jp/>
- 共催：(一社)日本免震構造協会(JSSI)
- 協賛：ユニオンシステム, SWCC, 住友金属鉱山シポレックス, 免震テクノサービス
- 申込みは、電子メールで参加日、所属、氏名を記入しお送りください。
申込みを受信しましたら、「受理確認と振込先」を申込み時のメールで返信いたします。
- 申込み人数状況は、上記ホームページに公開します。